

[発行] レイカディア大学同窓会大津支部

<https://lacadosokai.com>



レイカ同窓会



目次

2 巻頭言：我が人生 楽しく元気に！
(河村事務局長)

3 同窓会設立 40 周年記念事業の
ご案内

4 「イキイキふれあい祭り」報告
④ アル・プラザ堅田
⑤ 平和堂石山

6 事務局からのお知らせ &
知名度向上プロジェクト

8 地域活動だより
⑧ 比叡地域・中央地域
⑨ 石山地域・瀬田地域

10 広報部取材：コリコリと彫り
続けて30年—松井 清さん—

11 小学校支援活動実績表および
まちなか支援活動実績表

12 会員動向・編集後記
広報部会からのお知らせ



「イキイキふれあい祭り」が開催されました

- ・アル・プラザ堅田(7月2日～5日)
- ・平和堂石山(7月23日～26日)

我が人生 楽しく元気に！

事務局長 河村 良一(38期 園芸・瀬田月輪)

事務局長の任期中は新型コロナで始まり、変異株コロナで終えそうな状態です。大津支部会員の皆様には支部活動において制限がかけられ、支部の大きなイベントも延期・中止となりました。ご迷惑をお掛けしている中で、皆様のご協力、ご支援に感謝しています。

今回巻頭言を依頼されましたので、あまり話していないプライベートな一面を寄稿します。私は18歳迄北九州小倉で育ちました。父の転勤に伴い急遽大学志望を九州から東京に変更し、6年間の東京生活後、繊維会社に就職しました。国内工場では工場工務として機械設計を担当し、その関係で海外も15カ国経験し、ここ滋賀が最後の勤務地となり永住を決めました。小さいころからスポーツが大好きで、中でも球技が得意でした。学生時代はテニス・卓球・バドミントンに明け暮れ、会社に入ってからゴルフを始めました。先輩から誘われ初めてコースに出た時、芝生の青さ・樹木の美しさに魅せられ、プレーの爽快感も重なり完全にゴルフに嵌ってしまいました。そこでゴルフにまつわる話を二つ紹介させていただきます。

1. 全日本実業団対抗ゴルフ選手権への参加

日本経済新聞主催の大会に会社代表として4年間参加しました。会社代表となるための社内予選通過が大変で、社内の強者が50名集まって選考会があり、通過するために毎日仕事の後500球打ちました。このお陰でボールを打った球数は誰にも負けない自信となりました。選手権は参加4名の合計スコアで順位が決まるため、上位入賞はとても難しく、テレビに映るのは上位選手のため我々レベルは映像合わせ、音合わせ用でした。もっとも記憶に残るのは2年目の時、長いPAR4でイーグルを取り翌日の日経新聞に会社名、名前、インタビューが記事になったことでした。

2. ホールインワン

これまで2回ホールインワンをしました。

(1) 千葉県姉ヶ崎カントリー倶楽部

30代の時は休日のゴルフ代が高いため、休暇を取って平日にプレーに行ったりもしました。当時は仕事が超多忙で、ましてや同じ職場の仲間で行っていたため、各々違う理由を申請したものでした。その時の私の考えた理由は夜中に子供の様子がおかしいので病院に連れていくというものでした。他の仲間は親戚の者が亡くなったとか、女房の体調が悪いとか等々。そう言ってゴルフに行ってホールインワンをしたので、職場に戻っても言えないもどかしさ。こんな情けない気持ちになったことはありませんでした。正直でない駄目ですね。

(2) 愛知県多治見カントリークラブ

50代の時に会社コンペでホールインワンを達成しました。この時は30万円の保険に入っていたため、嬉しくて毎日メンバーを変えては祝勝会と称して飲みに行きました。かなりの金額を使った頃にそういえばプレゼント購入をしなくてはと、コンペメンバーそして会社の先輩等々に祝いの買い出しに行きました。結果50万円を使い、保険金給付は30万円なので女房からしこたま叱られました。ホールインワンはするものではないですね。

現在はゴルフの飛距離は格段に衰えましたが楽しくプレーしています。皆様とプレーする機会があれば宜しくお手合わせお願い致します。またテニス、卓球は障害者の方への指導でこれもまた年相応に楽しくやっています。

同窓会設立 40 周年記念事業のご案内

滋賀県レイカディア大学同窓会は1980年9月22日に設立され、昨年に40周年を迎えました。現在の会員は1,438名（令和3年6月末）で、同窓会本部のほか、大津、草津栗東、守山野洲、甲賀湖南、近江八幡、中部、湖東、湖北、高島の9支部で活動をしています。



同窓会では設立40周年を記念して「40周年記念事業」を行います。

当初、9月22日（金）に長浜ドームで9支部対抗のグラウンドゴルフ大会、10月8日（金）に滋賀県立男女共同参画センターで記念式典、講演会、グラウンドゴルフ大会の表彰式を開催する予定でしたが、滋賀県が要請し、政府が**緊急事態宣言**を発出することになりましたので、本記念事業関係のイベントは**全て延期**となりました。延期日程並びにイベント内容が決まり次第、連絡させていただきます。

尚、当初予定していた代表選手は以下の通りでした。

9支部対抗グラウンドゴルフ大会（長浜ドーム）

大津支部代表選手紹介

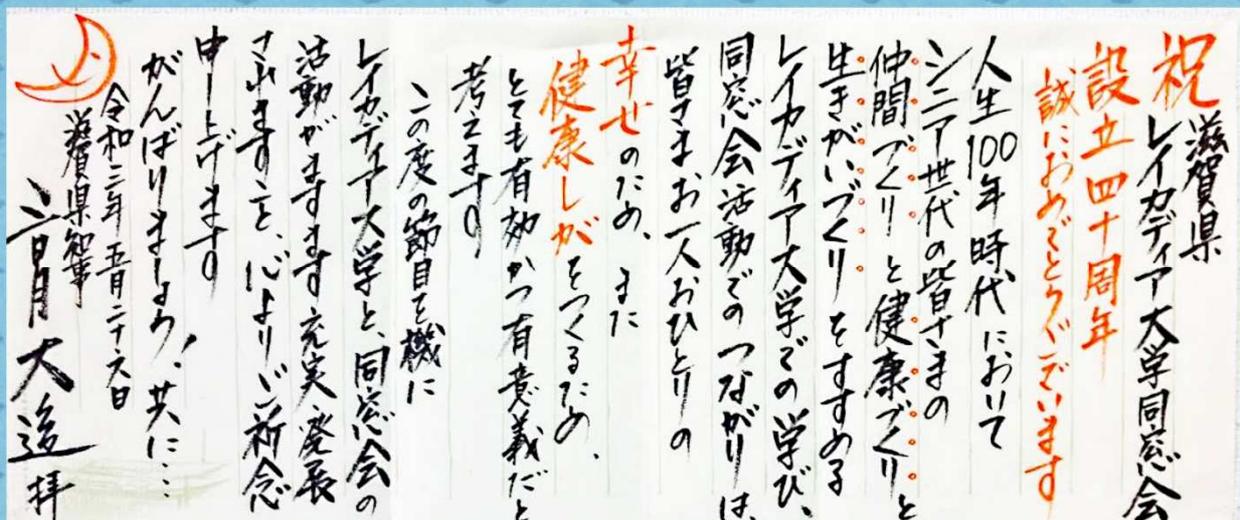
団体戦候補選手（個人戦兼任）

- ・比叡地域 田北憲広（38期園芸）
- ・石山地域 松岡克実（32期健レク）
- ・中央地域 山村則男（40期園芸）
- ・石山地域 小林 茂（37期園芸）
- ・瀬田地域 河村良一（38期園芸）

個人戦候補選手

- ・瀬田地域 中村 登（37期園芸）
- ・瀬田地域 上野正男（34期地文）
- ・石山地域 遠藤修一（39期陶芸）

滋賀県知事 三日月大造様から レイカディア大学同窓会設立40周年お祝いのお手紙をいただきました（同窓会本部HPより引用）



イキイキふれあい祭り報告

平和堂へお買い物にご来店されるお客様へ、レイカディア大学同窓会大津支部、平和堂財団環境保全活動助成事業、小学校環境美化活動等を紹介するとともに、大津支部会員の作品展示を行いました。

さらに、お子様向け紙芝居・マジックと、シニア層向けの健康体操を披露して、大津支部の知名度向上を図り、レイカディア大学43期学生募集も行いながら、楽しく・和みの場を提供することを趣旨としたイベントを「イキイキふれあい祭り」として開催しました。

1. アル・プラザ堅田

平和堂アル・プラザ堅田で「平和堂アル・プラザ堅田イキイキふれあい祭り」が2021年7月2日（金）～5日（月）の4日間実施されました。展示は7月3日～5日の3日間、イベント（マジック、紙芝居、シニア層向け健康体操）は7月3日、4日の2日間でした。竹灯籠、陶芸作品、書道、絵手紙を展示しました。

3日間のお客様は822名で、学生募集パンフレット配布枚数は1250枚になりました。会場が1階西ゲート前、そして食料品レジ前というベストな場所だったので、大勢のお客様が訪問されました。

イベントでは、マジック・紙芝居は子供さんの参加で熱の入った演技をして頂きました。シニア層向けの健康体操は41期の健康づくりの皆様にお越し、元気一杯の体操をして頂きました。大津支部同窓会並びにレイカディア大学の知名度向上に大きく貢献したと考えています。



2. 平和堂石山

2021年度の「平和堂石山イキイキふれあい祭り」が7月23日（金）～26日（月）の4日間実施され、展示は7月24日～26日の3日間、イベント（マジック、紙芝居）は7月24日、25日の2日間でした。

陶芸作品、竹灯籠、書道、絵手紙、彫刻、写真、苔玉・盆栽を展示しました。3日間のお客様は308名でした。展示・活動の場所が3階イベント会場という場所だったので、大勢のお客様の訪問はかないませんでした。同窓会大津支部並びにレイカディア大学の知名度向上に貢献したと考えています。イベントでマジック・紙芝居は子供さんの参加で熱の入った演技をして頂きました。



事務局からのお知らせ

・レイカディア大学第43期学生募集について

皆様には今期の第43期学生募集活動に多大なるご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございました。おかげさまで草津校では定員を上回る応募がございました。

レイカディア大学草津校 第43期学生応募状況（8月10日現在）

学科	園芸	陶芸	びわこ環境	地域文化	健康づくり	合計
定員	50	25	25	25	20	145
応募者数	54	32	18	29	29	162
うち大津市在住	24	13	10	8	19	74

定員を超過している学科のうち、園芸、地域文化、健康づくりについては、教室等の定員や講師のご意見を参考にして、応募者全員を受入れることとなりました。陶芸学科については、室内での作業となるので新型コロナウイルス感染症対策及び授業の質を確保するために、公開抽選により定員25名を遵守することとなりました。抽選で惜しくも落選された方については、他の学科への入学案内を可能な限り勧めるとのことです。

この表から特に大津市内在住者の応募が増えていることが顕著で、このことは、お知り合いへの口コミに加えて、自治会の回覧板、平和堂でのイベントの効果など、同窓会大津支部の会員の皆様の母校を愛する行動が形になったもので、久しぶりに結果として定員を上回って応募いただくことができたものと思います。

取り急ぎ、ここに至るまでの皆様の活動とご協力に厚くお礼申し上げます。

・お知らせ

Walatte(エル・ポレーション機関誌)に書道クラブの活動内容が紹介されました

瀬田地域の内田久代様(23期文芸)はレイ大卒業後、「書道クラブ」サークルで書道指導をされています。レイカディア大学の「書道クラブ」と介護老人ホームのコンソルテ瀬田「書道サークル」で書道指導をし、一般市民の方も参加されて地域交流に力を注いでおられます。活動は書道のみならず経験豊富な先輩方とのふれあい・会話も楽しみの一つとなっています。

滋賀県レイカディア大学 『書道クラブ』

書道とボランティアが自身の生涯学習であると位置付けて、「地域の輪の中でお役に立ちたい」という想いで書道指導をされています。

「滋賀県レイカディア大学『書道クラブ』(2000年から指導)書道という共通の目的を持った方との仲間づくりや楽しい学びの場にしたという想いで活動されています。

「介護付有料老人ホーム コンソルテ瀬田『書道サークル』(2011年〜)入居者を対象に月に2回訪問されています。ふれあいを大切に楽しい時間と心の支えになりたいという想いで活動されています。

指導者 内田 久代さん

「丁寧な言葉使いと優しい口調の内田さんには、活動の様子を今後の想いを伺いました。」

書道は「心」で書く。

活動内容は?
滋賀県レイカディア大学の「書道クラブ」と介護付有料老人ホーム「コンソルテ瀬田」で書道サークルで書道指導をしています。コンソルテ瀬田には、月に2回訪問させていただいています。

きっかけは?
私は滋賀県レイカディア大学文芸科23期生(2000年)です。同大学の書道クラブの先生とお辞めになられたというところで、「指導者としてお願ひできないか」とお出掛けいただきました。また指導者としての経験も浅く未熟でしたが、一度お断りしましたがが書道という共通の目的を持った方との仲間づくりになると思い2000年からお受けいたしました。そして滅心誠意、楽しい学びの場となるように活動しています。その後、2011年にレイカディア大学同窓会を通じて、大津市社会福祉協議会から「コンソルテ瀬田」の入居者向けの書道サークルの指導依頼をいただきました。入居者の方が施設でどのように生活されたかに関心もありましたし、書道の時間を楽しく共有することで、「少しでも心の支えになりたい」という想いで喜んでお受けしました。

活動の様子は何?
コンソルテ瀬田では、知識や経験豊富な先輩方との会話やふれあいが

・知名度向上プロジェクトについて

大津支部の知名度向上を目指して各種イベントにプロジェクトメンバーで参画しています。アル・プラザ堅田、平和堂石山での展示会は文化部会、地域活動部会と共催で対応しました。知名度向上並びに地域貢献に大きく寄与したと思われ今後定期的な展示会要望が平和堂から依頼されています。

また知名度向上の活動の中で、外部との協業では龍谷大学の学生さんとのプロジェクトでICTツールの習得支援がいよいよスタートします。10月14日(木)にオンラインと対面での習得を行います。ZOOM使用方法並びにスマホ・パソコン連携を行います。学生さんとの会話・懇親も楽しみになっています。興味のある方は是非ご参加ください。連絡先は河村までお願いします。本件については2021年8月10日付けで龍谷大学社会学部のウェブサイト「地域の笑顔をSNSで届ける—シニアボランティアのICTツールの習得支援」ということで、活動がスタートした掲載があり、大津支部メンバー、龍谷大学学生さんの顔写真付きでPRされています。



龍谷大学との知名度向上プロジェクト「地域の笑顔をSNSで届ける—シニアボランティアのICTツール習得支援」 オンライン初会合(龍谷大HPより引用)

・プロジェクトメンバー(敬称略)

藤田順一、大口正勝、一色 実、大野光男、野村 稔、
河野安明、中村 登、中川幸子、長 幸雄、河村良一

まだメンバー参加を募っていますので皆様宜しくお願いします。

・役員会と執行役員会の日程

10月8日(金)	執行役員会*	生涯学習センター	13時～
10月25日(月)	役員会*	レイ大大教室	9時30分～
11月4日(木)	執行役員会	生涯学習センター	9時30分～
11月25日(木)	役員会	レイ大大教室	9時30分～
12月2日(木)	執行役員会	生涯学習センター	9時30分～
12月22日(水)	役員会	レイ大大教室	9時30分～

*当初、10月には会議の予定はありませんでしたが、

「緊急事態宣言」により9月の会議を中止し、10月に延期します。

地域活動だより—学校支援活動について—

1. 比叡地域

いままで志賀小学校にはレイカ大津の校庭美化活動を実施していませんでした。理由は分かりませんが今年初めて実施する事になりました。

訪問してビックリ。右上図は鉄棒に覆い被さる寸前のカナメもちの木です。カナメは通常は生垣にされる木です。横に2m、縦に4mはあり、鉄棒が利用出来ない状態で、ほったらかし状態が数年続いたと思われます。小学生にとっては目線の位置に枝があり、危険な状態でした。用務員の予算の削減には反対はしませんが、危険を放置するのは問題あります。

2番目の写真は高さ1.5m、横60cmに剪定後の状態です。鉄棒は小さく映っていますが生垣から2.5m程度離れ鉄棒で小学生が遊べる状態になりました。電柱の奥は、作業時間がなくなり、次回に持ち越したカナメもちの状態です。作業後の状態は歴然の差があります。中からサッカーボール・野球ボール等が出てきました。剪定枝は尖っているのが危険、小学校にテープで囲って危険を防ぐように依頼しました。

作業は10名で実施しましたが、かなりの重い作業でした。作業報告を校長・教頭にした時、本当に感謝するとの言葉をいただきました。感謝を期待していませんが、ありがたい言葉でした。次回は、持ち越した分の剪定をする予定です。

レイカ大津の小学校校庭美化活動は、地域に貢献しているとの確信を改めて持ちました。作業は剪定時間とゴミの収集時間はほぼ同じです。是非、剪定だけでなくゴミ収集にも比叡地区の方々のご参加をお願いします。(副支部長・久保和巳)



2. 中央地域

中央地域の学校支援活動は、平野・逢坂・長等小学校の3校を対象に実施しています。

平野小学校における活動時間はコロナウイルス感染を考慮して、児童が下校し児童との接触のない環境になる15時から校門前の花壇整理と図書室・図書閲覧室での図書整理を月1回第3水曜日に実施しています。

なお、校門前の花壇は児童教育の一環として学校が管理している区画(手のひら花壇)とその他の区画があり、我々は主にその他の区画の管理及び正門前歩道の目地に生える雑草の除草を実施しています。ただ、手のひら花壇においても時間的人数的に児童の手では行き届かない箇所もあり、その部分の除草を実施しています。

一方、中央地域会員のみで対応できない校庭美化活動は北部比叡地域会員の応援を求め、2地域合同で逢坂小学校・長等小学校の2校で行っています。春秋の2回実施していますが、いずれの学校も校地は広く、校庭の一部しか除草できないため毎回やり終えた達成感が味わえないのが残念です。(副支部長・釜淵佳明)



3. 石山地域

5月・6月の2か月にかけて校庭美化活動を計8回実施し、今年度前半は事故の発生もなく終わることができました。また、各学校・幼稚園からはお手伝い・機具の貸し出し・飲み物・休憩場所の準備と大変お世話になり予定通り無事終了することができました。特に南郷幼稚園では雨天のため、最終実施日が6月2日にずれ込み草刈機2台を借用し計3台をフル稼働させて何とか予定の場所は終了することができました。



9月以降も予定通り8回の校庭美化活動を実施します。また、賑わい企画として「昔遊び&紙芝居・手品」(昨年はコロナの関係で実施できず)を1月11日に南郷幼稚園で行います。下の写真は2019年度の様子です。(副支部長・河嶋文雄)



4. 瀬田地域

「小学校に花をいっぱい咲かせたいなあ!!」ということで、今回は瀬田東小学校の「校庭花壇花づくり」を紹介します。

この小学校支援活動は、山田隆造氏(故人28期園芸・瀬田月輪)が、「校庭花づくりグループ」として平成25年に立ち上げ、平成26年4月より本格的に活動を開始しました。活動内容は毎月第2木曜日の午前9時30分~11時30分まで(花の活動期4月~7月は第4木曜日も活動、8月は休止)、場所は小学校玄関横の花壇で実施しています。メンバーは会員と近隣の市民ボランティアとの共助で、現在の登録者は会員7名、市民ボランティア4名、在校生2名で、参加者数は常時6名~8名です。

作業内容は、5月は春・夏用花苗(日々草、サルビア、マリーゴールド、アゲラタム等)の植え付け、11月は秋・冬用花苗(ノースポール、パンジー、ビオラ、チューリップ等)の植え付け、他の月は多年草(アガパンサス、クリスマスローズ、アルストロメリア)の花柄とり、低木(桜、花桃、雲南黄梅)の剪定、花壇内外の除草、散水等です。

最近では学校との関係が改善されてコミュニケーションが良くなり、作業終了後は、家庭科教室でお茶の差し入れを頂き、しばし懇談して散会しています。(理事・松村康数)



コリコリと彫り続けて30年 —松井 清さん—

今回は、仏像彫刻をされている松井 清さん（39期 園芸・唐崎）を紹介します。

松井さんは子供の頃から木工細工が好きで、大人になってから伝統工芸にも興味を持ち唐橋の職業訓練所の「彫刻教室」をきっかけに、30年前、滋賀会館で竹内清観先生と出会い、その後今の唐崎教室で渡邊勢山先生の彫刻教室に通っておられます。

彫刻は、地紋彫り→仏手→仏足→仏頭と練習をしていくそうですが、初めての立体彫りで大黒様を仕上げたときの醍醐味が今も忘れられないそうです。

苦勞するところは、決まり事を守りながら形に仕上げることだとか。形に迷うときは自分の体を参考にバランスを考えるとお聞きしました。お聞きして意外だったのは、完成したときよりも、もう少しで完成するという時が一番嬉しいとか。

今彫られている「蔵王権現」は3年目の今年中には完成の予定だそうですので、今が一番嬉しいときではないでしょうか。蔵王権現のどこがお好きですかとお聞きすると「動きが素晴らしい、この躍動感」だそうです。拝見すると手の握り方や、足のふくらはぎまで力が籠っているのがわかります。また完成した「仁王像」を見せて頂くと、悪に怒る表情が血管まで浮き上がっているような迫力で驚かされました。

新しい作品に挑戦するときは、この仏像のどこが一番肝心か、それを見極めるそうですが、わたしもこれからどこかのお寺で仏像に出会ったら、何気なく見ないで一番肝心なところを探してみたいと思いました。

それにしても、出来上がった仏像はどこかお顔がご本人に似ているようで、微笑ましく、楽しくお話をお聞き出来てよかったです。これからも仏彫三昧、微笑ましい表情を彫り出してってください。ありがとうございました。（広報部会：福井かおる）



仁王像



製作中の蔵王権現

2021(令和3)年度 小学校支援活動実績表(4月1日～8月31日)

地 域	支援項目	学 校 名	回数	参加者数	内 在 校 生	内協力者
比 叡	校庭美化	木戸小、仰木の里小、仰木の里東小、 仰木小、真野北小、真野小、坂本小、 志賀小、堅田小、小松小、小野小、 雄琴小、伊香立小、日吉台小、和邇小、 唐崎小、真野北児童クラブ	18	152	5	15
	図書整理	仰木の里小	1	5	0	0
	校庭花づくり	小松小、木戸小、真野北小、真野小、 堅田小、和邇小、小野小、伊香立小、 仰木小、仰木の里小、仰木の里東小、 雄琴小、日吉台小、坂本小、下阪本小、 唐崎小、志賀小、堅田幼稚園 真野北児童クラブ	44	55	0	8
	小学校除菌	真野北小	29	29	0	0
	比叡地域合計			92	241	5
中 央	校庭美化	長等小、逢坂小	2	22	0	0
	図書整理	平野小	4	27	0	0
	校庭花づくり	平野小	10	15	0	0
	中央地域合計			16	64	0
石 山	校庭美化	南郷小、石山小、青山小、晴嵐小、 南郷幼稚園、田上幼稚園、大石幼稚園	8	75	0	0
	小学校除菌	晴嵐小	0	0	0	0
	石山地域合計			8	75	0
瀬 田	校庭美化	瀬田小、瀬田南小、瀬田東小、 瀬田北小、瀬田幼稚園、瀬田北幼稚園	10	56	1	0
	校庭花づくり	瀬田東小	5	33	2	11
	図書整理	瀬田南小、瀬田北小	18	65	4	0
	瀬田地域合計			33	154	7
大津支部 小学校支援活動 総合計			149	534	12	34

2021(令和3)年度 まちなか支援活動実績(4月1日～8月31日)

支 援 項 目	回数	参加者数	内 在 校 生	内協力者	
境内美化(建部大社)ボランティア	1	2	0	0	
唐崎やよい作業所ボランティア	1	4	1	0	
スポーツゲームボランティア(聖火リレー)	1	29	6	3	
平和堂作品展&学生募集支援活動	8	140	10	5	
シルバー作品展監視員ボランティア	3	12	0	0	
大津支部 まちなか支援活動 総合計		14	187	17	8

会員動向

会員数 大津支部会員数 258名 (9月10日現在)

★メールアドレス開示のお願い

レイカ大津での諸連絡には、Eメールを活用しています。メールアドレスを開示されていない方にはFAXや訪問で連絡していますが非効率的です。是非メールアドレス開示にご協力をお願い致します。
連絡先：河村事務局長 E-mail: ryo-hiro280103@nike.eonet.ne.jp

広報部会からのお知らせ

会報誌「かけはし」は年4回発行しており、次号(75号)は12月下旬に発行いたします。
投稿の要領は下記の通りです。

- ・原稿締め切りは11月20日(厳守)です。
- ・内容は支部全体の活動、各部会の活動報告、各地域の活動、および一般投稿などです。
- ・テーマは自由で、ボランティア活動、随想、紀行文、趣味のサークル活動などのほか、短歌、俳句、川柳などの投稿をお願いします。
- ・原稿をパソコンで作成される場合はWordで、用紙は A4、本文の字体や大きさはMS明朝体・12ポイント、表題の文字の大きさは 14～16 ポイントです。
- ・原稿の文字数は 1,200字以内を厳守して下さい。
- ・表題の下部に氏名(卒期、学科・地区名)をご記入下さい。
- ・写真や図があれば是非添付して下さい。

《原稿送付先》 自筆・ワープロ打ち原稿は郵送で

〒520-0043 大津市中央4丁目1-11

住 若 富子 宛 TEL 077-525-7398

メールは 佐瀬 章男 宛 sase@opal.plala.or.jp

中村 健一郎 宛 knakamura4097@gmail.com

[編集後記]

新型コロナウイルスの感染爆発の中で東京オリンピックが終わりました。さあ、いよいよ残暑かと思いきや、梅雨末期のような停滞前線による連日の大雨に悩まされた夏でした。

『かけはし』は今号もカラーでお届けします。ただし、コロナ禍により予定していた諸々の行事が開催できず、「部会だより」はお休みさせていただきました。まだまだコロナ禍は収まりそうにありませんが、お互い健康に気を付けてこの難局を乗り越えたいと思います。

編集委員

岩田和彦・藤田順一(志賀) 福井かおる(唐崎) 和田紀久子(日吉) 清水初美(皇子山)
大塚庸行・住若富子(打出) 松岡克実(晴嵐) 脇田 進・遠藤修一・河野安明(南郷)
中村 登(瀬田) 佐瀬章男(瀬田北) 河村良一・中村健一郎(瀬田月輪)

レイカディア大学同窓会 大津支部会報「かけはし」74号

発行責任者 大津支部長 藤田 順一

編集責任者 広報部会長 住若 富子

2021(令和3)年9月30日発行

*投稿・応募・申込み等の個人情報について

レイカディア大学同窓会大津支部宛の投稿・応募・申込み等(電子媒体含む。以下原稿と言う)で得た個人情報は事前説明無く、当該投稿等に関する用途以外に使用せず、適宜、適切に破棄します。投稿内容及び氏名、年齢、生年、域・地区、卒期・学科名は当会発行媒体に掲載することがあります。

